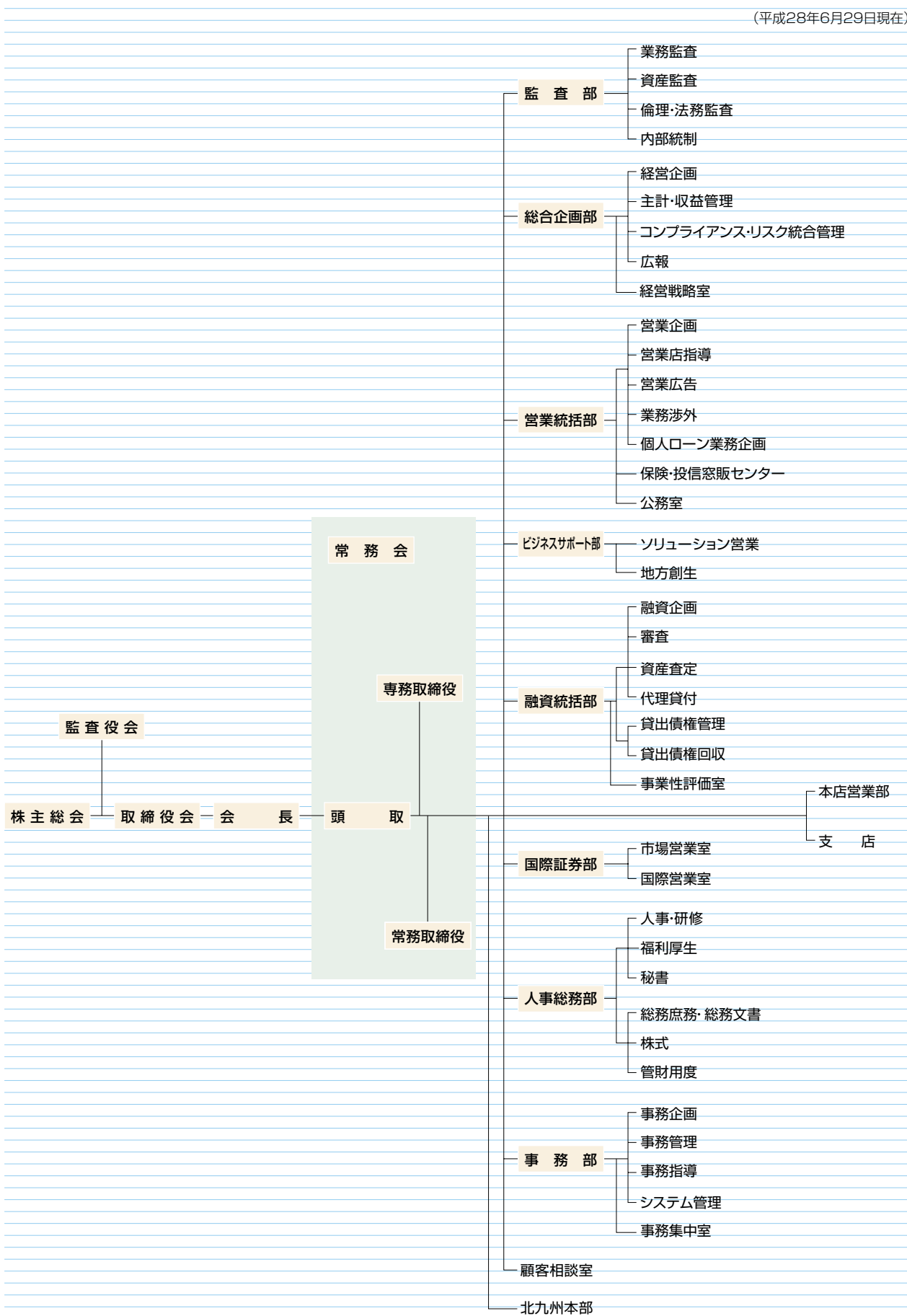




役員

(平成28年6月29日現在)



取締役会長
(代表取締役)
末松 修



取締役頭取
(代表取締役)
古村 至朗



専務取締役
(代表取締役)
栞原 学



常務取締役
國松 利行



常務取締役
中島 健二



常務取締役
井桁 善廣



常務取締役
布施 圭一郎

取締役会長 (代表取締役)	末松 修
取締役頭取 (代表取締役)	古村 至朗
専務取締役 (代表取締役)	栞原 学
常務取締役	國松 利行
常務取締役	中島 健二
常務取締役 (総合企画部長)	井桁 善廣
常務取締役	布施 圭一郎
取締役 (事務部長兼事務集中室長)	藤原 俊文

取締役 (融資統括部長)	石塚 昭二
取締役 (営業統括部長)	草場 勇次
取締役 (非常勤)	倉富 純男
取締役 (非常勤)	林田 スマ (本名 平田 スマ)
常任監査役 (常勤)	力丸 光典
監査役 (非常勤)	永利 新一
監査役 (非常勤)	鎮西 正直
監査役 (非常勤)	道永 幸典

(注) 1. 取締役倉富純男氏および林田スマ氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役永利新一氏、鎮西正直氏および道永幸典氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

(平成28年7月1日現在)

沿革

昭和26. 6	第一殖産無尽(株)、西部殖産無尽(株)が合併し、正金殖産無尽(株)を設立 (本店:福岡市、資本金3千万円、会長山脇 正次 社長大庭 蔵)	63. 2	資本金13億円となる
27. 5	相互銀行の認可を受け、商号を(株)正金相互銀行に変更	3	資金量2,000億円突破
31. 9	社長に鶴 喜代二就任	平成元. 2	普通銀行へ転換し、商号を(株)福岡中央銀行に変更 正金ビジネスサービス(株)は商号を福岡中銀ビジネス サービス(株)に変更
34. 6	本店を現在地(福岡市中央区大名二丁目)に新築移転	2. 9	新本店を現在地に新築
35. 3	内国為替業務取扱開始	3. 3	資本金18億円となる
40. 1	資本金2億5千万円となる	4	福岡県および福岡市の指定代理金融機関となる
43. 3	福岡証券取引所に株式上場	10	外国為替業務取扱開始
6	九州地区相互銀行間でオープンコルレス契約締結	5. 4	資本金25億円となる
46.11	社長に中山 一三就任	7. 5	第三次オンラインシステムへ移行
49. 4	九州地区8相互銀行共同オンライン(SBK) [現、システムバンキング九州共同センター(SBK)]に参加	6	資金量3,000億円突破
50.12	資本金4億5千万円となる	8. 6	頭取に森山 靖章就任
51. 6	創立25周年	11. 3	県外支店を廃止し、福岡県内に特化 (2月:中津支店、3月:下関支店)
52.10	第一次オンラインサービス開始	13. 4	損害保険窓口販売業務取扱開始
53.12	資金量1,000億円突破	6	創立50周年
54.10	両替商の業務取扱開始	6	会長に森山 靖章、頭取に田中 克佳就任
12	資本金7億円となる	14.10	生命保険窓口販売業務取扱開始
57. 3	全店オンライン網の完成	17. 3	福岡中銀ビジネスサービス(株)が解散
58. 4	公共債の窓口販売業務取扱開始	18. 6	証券投資信託窓口販売業務取扱開始
11	会長に中山 一三、社長に山本 敬一郎就任	20.12	資金量4,000億円突破
59.11	第二次オンラインシステムへ移行	21. 4	会長に田中 克佳、頭取に末松 修就任
62. 6	既発公共債の売買ディーリング業務取扱開始	27. 6	会長に末松 修、頭取に古村 至朗就任
8	正金ビジネスサービス(株)が設立される 銀行事務の代行業を営む		

従業員の状況

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
従業員数	522人	535人	527人	531人	532人

	平成27年3月期	平成28年3月期
従業員数	531人	532人
平均年齢	38歳7カ月	38歳9カ月
平均勤続年数	16年1カ月	16年2カ月
平均給与月額	324千円	334千円

(注) 1. 従業員数には、嘱託および臨時従業員を含んでおりません。
2. 平均年齢、平均勤続年数、平均給与月額は、それぞれ単位未満を切り捨てて表示しております。
3. 平均給与月額は賞与を除く、3月中の平均給与月額であります。